

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月28日

事業所名 多機能型事業所 きらめき読谷 保護者等数(児童数) 7名 回収数 6名 割合 86%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1		・狭く感じる時もあります。	継続して児発、重心児とそうでない児童の室内活動を分け、児童が過ごしやすい環境を工夫していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6			・看護師の人数がしっかり確保されているので安心です。 ・スタッフの欠員が出た時の調整もできています。	職員配置、支援体制に関しより良い状態になるよう努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			スロープもありバリアフリー化されているがスロープが硬いので転倒時危険かもしれない	職員の見守りを強化すると同時に、事故発生の可能性の高い箇所は至急リフォーム工事を行っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6			特にご意見無し	保護者との関係を密にし、書面だけでなく生の声から具体的ニーズを聞き取り、支援会議にて検討を図ります。また、活動プログラムの中にも具体的な療育プログラムを取り入れていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6			プログラムの内容もきちんと報告されています。	工夫をし、子どもたちが飽きない活動を考えていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2		・わかりません。	学校での支援内容で十分だと思われる保護者等が多くいますが、私たち事業所側も地域の児童との交流プログラムを開催し、地域支援を目標に、風通しの良い事業所を目指します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			特にご意見無し	制度面について職員の知識が不十分な面がある場合は、請求担当からも説明いたします。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6			いつもの確かなアドバイスを頂いてとても助かっています	連絡帳や、送迎時での保護者との会話の中でこまめに報告致します。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			わかりません	適切な支援の方向性を知るため、家庭では見せない児童の様子を随時報告し、定期的に面談や助言を行います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2		コロナ禍で実施ができていないかと考えています。	保護者のみなさんの仕事の都合上、開催時間が制限されるので、困難な面が多いのですが、早急な改善策を考えます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			特にご意見無し	意見箱を設置し、保護者からの意見を伺い、迅速に対応を心掛ける
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			特にご意見無し	連絡帳や、送迎時での保護者との会話の中でこまめに報告致します。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6			特にご意見無し	基本の連絡体制は連絡帳を用いていますが、業務に関する自己評価の結果はホームページにて発信しています
14 個人情報に十分注意しているか	6			特にご意見無し	個人ファイルに関する書類は、鍵付きキャビネットに保管されています	
非常時	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1		マニュアルはあると思うが知らないだけかもしれません	マニュアルは作成済みで、職員間には配布されていますが、保護者向けのマニュアルも早急に作成致し周知していきます。

等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1	避難訓練は実施しているかもしれないが知らないだけかもしれない 把握しただけかもしれない	2つのことをすでに実施しています。今後は保護者へも様子をお伝え致します。 ①ハザードマップを作成し、想定される災害を考えたうえで、避難経路を職員へ伝達。 ②年に2回の避難訓練。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	6		利用頻度が少ない為そこまで確認できていない。	今後も、プログラムを充実させ、家庭では体験できないような活動を目指します。
	18	事業所の支援に満足しているか	6		特にご意見無し	ご理解いただき感謝いたします。保護者のみなさんのあたたかい声を励みにこれからも児童を支援していきます

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。